

「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 坂本区

日 時 平成 20 年 4 月 16 日(水) 19:00 ~ 20:36

場 所 坂本公民館

出席者 (市 民) 38 人

(執行部) 16 人

井上市長、平島副市長、關教育長、石橋総務部長、
三笠協働のまち推進担当部長、関岡市民生活部長、
松永健康福祉部長、木村建設経済部長、古川上下水
道部長併会計管理者、松田教育部長、白石議会事務
局長

(事務局) 今泉経営企画課長、小嶋広聴広報係長、高原主任主査、
大藪協働のまち推進課長、諫山地域コミュニティ推進
係長

会議内容 (進行：今泉経営企画課長)

- 1 開会あいさつ (経営企画課長) 19:00 ~
- 2 区長あいさつ (区長) 19:02 ~
- 3 市長あいさつ (市長) 19:05 ~
- 4 市職員自己紹介 (経営企画課長) 19:16 ~
- 5 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) 19:18 ~
- 6 「懇談」質疑・意見交換 (経営企画課長) 19:32 ~
(別紙)
- 7 閉会あいさつ (副市長) 20:35 ~ 20:36

	質問	回答
意見 1	<p>政庁跡の周辺について、2・3年前はそれほどでもなかったが、今年になって車がかなり増えおり、熊本・佐賀・大分からも来ている。ドライバー同士の喧嘩もあっており、駐車場を増やしてほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>九州国立博物館が出来て以来、観光客数は増え、年間730万人ほどとなっています。市では、まるごと博物館まちぐるみ歴史公園構想に基づき、太宰府天満宮の一極集中ではなく、市内を散策してもらいたいと考えています。市民も皆さんにも健康のため散策していただきたいと考えています。ただ、駐車場が少なく、渋滞の原因となっています。市では、史跡地を多目的広場としての有効活用を考えており、文化庁に働きかけを行っています。是非実現したいと思います。</p>
意見 2	<p>観光客が宿泊できるようなホテルについての市はどのような考え方を持っているのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>ホテルにつきましては、年金保養センターがグランティア太宰府として民間移行しました。また、一部反対の声もあるますが、グランティア太宰府の増築の話もあっております。現在、観光客は一時間ほどの滞在で、滞在型になっていません。滞在型とすることにより、経済効果が発生します。太宰府の中で観光客に滞留していただくため、あと2つぐらいホテルが進出されればと考えています。グランティア太宰府は、部屋数が100になる予定で動いています。</p>
意見 3	<p>政庁跡の点検は市が行っているのか。車止めの網が古く壊れている。職員が巡回し、早急に修理してほしい。</p> <p>新しい道路はいいが、古い道路は傷んでいる。歴史の散歩道の歩道のオレンジ色が無くなっている。そのような基本的問題もある。</p>	<p>(市長)</p> <p>勿論、点検は行っています。現場を確認します。</p> <p>(市長)</p> <p>おっしゃるとおりです。新しい道路を作る必要はないと思います。坂本地区は狭いけど味があると思っています。生活道路としては、離合できないという声があるかもしれませんが、今あるものを活かしてまちづくりを行っていきたいと思っています。交通渋滞は</p>

		<p>また別に方法を考えます。原風景を活かして保全し、後世に残していく必要があります。現在その財産を農地で守ってもらっていますが、市として買い上げた方が良いのか、補助という形が良いのか皆さんの意向を聞きながら、議論していきたいと思います。</p>
意見 4	<p>史跡地の草刈はどうなっているのか。観光客が増えているので増やしていかなければならないのではないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>現在、全国史跡整備協議会副会長をしており、色々な情報が見えてきました。今、買い上げを行っている史跡地について、管理をどうしていくかについては、文化庁も変化しており、保存活用に力を入れるようになってきており、多目的広場として市民に開放するようなことが顕著になってきております。草刈についても3回から4回に増やす、あるいは草刈をしなくてよい公園を整備することが、まちづくり歴史公園構想にもつながり、草が生えるのが抑えられ、活用につながっていくと思います。</p>
意見 5	<p>山間部の農業政策はどうなっているのか。景観を維持しているのは耕作している農家である。猪の被害にもあっている。その辺の対応をどのように考えているのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>農業従事者には、今までも今も耕作しながら守ってきてもらいました。どのような方策を行うべきであるかを検討しています。史跡地に指定すると転用できないような問題もあります。今後、景観条例を整備する中で、一部規制もかかってきます。地権者との整合性を図るためにも、ひとつには固定資産の減免という形で補助するのかなど、耕作者の立場に立って検証する必要あると思います。問題があるということは、ご指摘のとおりです。</p>
	<p>日本の食糧自給率は40%を切っている。太宰府はどうなっているのか？ 地産地消の問題はどうか。</p>	<p>(市長)</p> <p>太宰府市はそれ以下です。太宰府市としては、農業振興地域ではありませんが、それなりの市としての農政のあり方があります。地産地消としては、ゆめ畑のような施設や、給</p>

		食に活用することなど、そのような視点が必要で具現化して行きたいと考えます。
意見 6	<p>子育て支援について、保育料を3人目について半額となっているが、子どもの年齢が離れていては意味がない。また、保育所は、保育時間が7:00~18:00までで、延長保育は19:00まで。また土曜日は、保育時間が、16:00までで延長保育がない。隣の市は土曜日17:00までで、さらに18:00までの延長保育がある。また日曜日にも保育してもらえない。</p> <p>中学生の完全給食実施予定はないのか？</p>	<p>(市長)</p> <p>皆様方のご意見・ご要望が基礎になると考えます。市民ニーズがあれば検討しなければならないと考えます。</p> <p>現在平日に市役所に来られない方のために第2・4土曜日を試行ながら市役所を開庁いたしております。6月28日まで試行し、検証して本格実施を検討します。子育て支援についても内部の中で持ち帰り検討します。</p> <p>(市長)</p> <p>現在、市では給食を希望者の注文を受けて、お弁当を配布する形のランチサービスとして実施しています。親としてお弁当を作るのは当然など様々な意見が出されましたが、総合的に判断してランチサービスの形で提供しております。いわゆる自校方式のような、完全給食の実施予定はありません。</p>
意見 7	<p>公園の管理について、トイレはどうなっているのか？今日、坂本公園を見たところ、汚く使用できない状態であった。またトイレのマナー向上の張り紙をしてほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>公園のトイレについては、市で管理しています。週に3回はシルバーをお願いしています。</p> <p>(副市長)</p> <p>現在、市でシルバー人材センターに委託して、トイレトーパーの補充など行ってもらっています。回数が増やせばいいのですが、週3回なので2日に1度ほどになり、皆様にキレイに使っていただくようにご協力をお願いします。張り紙については、もっと目立つものに変更したいと思います。</p>
意見 8	<p>農地を守っている集落の人口が削減されている。深刻な問題となっている。</p>	

	坂本から四王寺に登る登山道が壊れている。また途中から勝手に登るので崩壊は進んでいる。	(市長) 登山道が登れなくなっていることは、承知しています。観世音寺からでも坂本からでも太宰府の方からでも整備する必要があると考えます。また所有は私・市に係わらず登っていただきたいと考えます。私所有の場合は、所有者との協議が必要であろうと考えます。
	都府楼前駅前の利用について、パークアンドライドのほかに、太宰府への入り口として環境の整備が望ましいのではないかと。	(市長) 都府楼前駅前については、まほろば号のバスセンターを基点としたまちづくりが必要と考えております。平成 21 年度の景観条例制定に向けて、パブリックコメントを実施し、ご意見を伺いたいと思います。農地についても、買上するのか、個人所有のままならば、何某かの減免措置を講ずるなど、方策が必要と考えています。
	西銀の角の交差点が危険である。 スクールゾーンの近くにアダルト雑誌が大量に捨てられていて不気味であった。	(市長) 安全安心のまちづくりの観点から、通学路の整備など地域力を高め、強化していかなければならないと考えます。 隣近所で子育てについて、また高齢者について支えあうなど、もう少し昔の状態にもどして、皆様が安心して暮らせるようなまちづくりをしていきたいと思っております。安全な通学路の整備についても、今ご指摘の箇所について検証していきたいと思っております。市役所では、現在防犯専門官による防犯パトロールを行っております。毎日パトロールの結果報告があり、何かあれば即時対応しております。
意見 9	自分の田んぼは、史跡地になっているから残っているが、他の田んぼは、都市計画していくのか。	(市長) 用途地域の見直しを行って、検証したいと考えております。全体的に都市計画地域とすることは、ありません。市域の 15%が史跡地として残りますし、歴史とみどり豊かな文化の町を後世に残すこと目指して、また、地

		権者に負担させるのかを含めてきっちり整理する時期に来ていると思います。
意見 10	ヘルスセンター前のバス停が曲がっている。 都府楼前駅前のインターロッキングがひとつ外れている。	(市長) 現場を確認します。
意見 11	春の森のトイレの前のゴミ箱があふれている。撤去してほしい。	(市長) 早急に確認します。朽ちかけているベンチなど整備し、また合わせて案内標識なども整備したいと考えています。
意見 12	災害用防災無線について、上の方が聞こえないので上にもスピーカーをつけてほしい。山の中などは、やまびこ状態になって聞こえにくい。	(市長) 地域コミュニティ無線として、平成 15 年災害を 2 度と繰り返さないように市内 66 箇所スピーカーを設置しました。一通りは行き渡りましたが、全部は出来ていないので、調査して、おいおい充実していきたいと思います。
意見 13	昨年、市役所裏の御笠川沿いの桜の木に毛虫が大量に発生している。今年は確認していないが、消毒してほしい。	(市長) 市の管理となっておりますので、消毒散布したいと思います。
意見 14	市長は、福祉に力を入れているが、社会福祉協議会が介護事業が儲からないから撤退したのは、福祉の後退でないか？	(市長) 決して高齢者を疎かにしている訳ではありません。大事にしたいと思います。社会福祉協議会が介護事業を行って来たのは、また介護が一般的でなかった時代の要請であり、もともと繋ぎの役割を担っていました。介護保険法が整備され、民間のケアセンターが出来て、まかなえるようになり、ひとつの役割を終えました。介護保険で行っている収益事業では、収支のバランスがとれず、また税金の投入は出来ないので、社会福祉協議会の理事会で事業の廃止が決定されました。利用者のお世話について空白は乗じません。全てを行うのではなく、自立を支援していきたいと考えています。

